ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）
－スーパー・ハイインカム－ α50コース／α100コース
第10期分配金のお知らせ

2015年12月18日

平素は、『ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50 コース／α100 コース』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、2015年12月17日に第10期計算期末を迎え、当期の収益分配金（1万口当たり、税引前。以下同じ。）につきまして、基準価額の水準や市場環境などを総合的に勘案し、「α50 コース」は80円、「α100 コース」は120円と致しましたことをご報告申し上げます。

今後ともファンド運用にあたっては、パフォーマンスの向上をめざしてまいりますので、引き続きお引き立て賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2015年12月17日現在

	α50コース	α100コース
第10期決算　分配金 （1万口当たり、税引前）	80円	120円
基準価額	6,495円	6,450円
純資産総額	351百万円	662百万円

※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社（大和投資信託）が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

◆各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。

ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース：α50コース
ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース：α100コース

◆各ファンドの総称を「ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－」とします。

当資料のお取り扱いにおけるご注意
■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。
販売会社等についてのお問い合わせ⇒　大和投資信託　フリーダイヤル0120-106212（営業日の9:00～17:00 ）　HP http://www.daiwa-am.co.jp/

≪基準価額・純資産・分配の推移≫

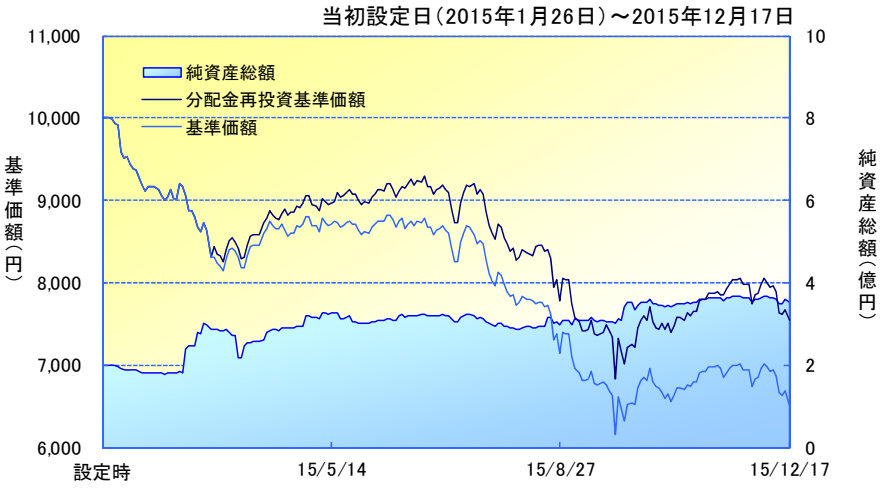
■α50 コース

2015年12月17日現在

基準価額	6,495円
純資産総額	351百万円

《分配の推移》（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月/日）	分配金
第1～5期	合計：	600円
第6期	（15/8/17）	120円
第7期	（15/9/17）	120円
第8期	（15/10/19）	120円
第9期	（15/11/17）	120円
第10期	（15/12/17）	80円
分配金合計額	設定来 ：	1,160円
	直近5期 ：	560円



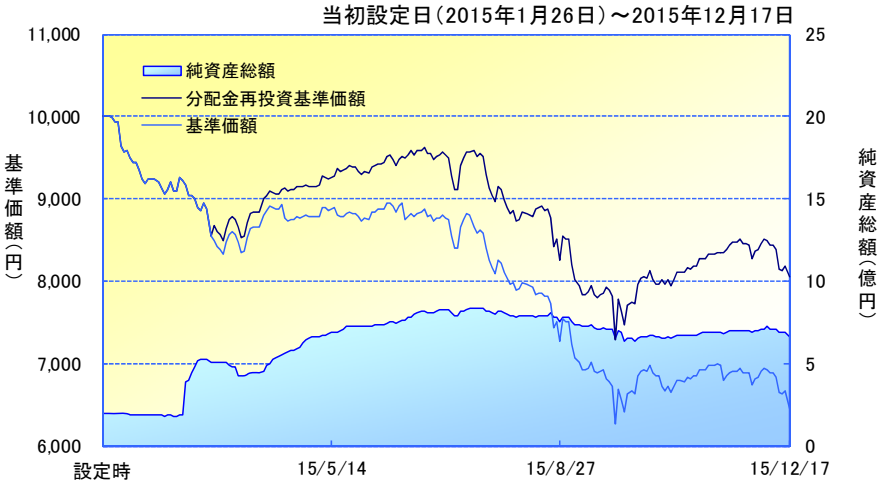
■α100 コース

2015年12月17日現在

基準価額	6,450円
純資産総額	662百万円

《分配の推移》（1万口当たり、税引前）

決算期	（年/月/日）	分配金
第1～5期	合計：	900円
第6期	（15/8/17）	180円
第7期	（15/9/17）	180円
第8期	（15/10/19）	180円
第9期	（15/11/17）	180円
第10期	（15/12/17）	120円
分配金合計額	設定来 ：	1,740円
	直近5期 ：	840円



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社（大和投資信託）が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

よくあるご質問　（Q&A集）

Q1 なぜ、分配金が引き下げられたのですか？

A1 基準価額の水準や市場環境などを考慮した結果、今後も継続した分配を行ない、信託財産の着実な成長をめざすためには、分配金の引き下げが必要との判断に至りました。

弊社の分配金についての考え方は、ファンドの収益分配方針、配当等収益の水準、基準価額の水準、市場環境等を総合的に勘案して分配金額を決定するというものです。

各コースの分配金を引き下げましたのは、基準価額の水準や市場環境などを総合的に勘案した結果によるものです。

当ファンドでは、ブラジル・レアル建て債券の利息収入と、通貨カバードコール戦略によるオプションプレミアムの獲得により高水準のインカム性収益を得ていますが、主にブラジル・レアルの為替レート（対円）が下落したことにより、各コースともに基準価額は軟調に推移してきました。また、現在の水準での分配金の支払いが、一段と基準価額を下落させる要因となっています。

足元の分配金と基準価額の水準などを考慮し、今後も継続的な分配を行ない、基準価額の下落を抑え信託財産の着実な成長をめざすためには、分配金の引き下げが必要との判断に至りました。今回、分配金を引き下げたことによる差額はファンドの純資産に留保されることとなります。

なお、当ファンドの分配方針は以下のとおりとなっています。

①分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。

②原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社（大和投資信託）が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

よくあるご質問　（Q&A集）

Q2 「α50 コース」の80円、「α100 コース」の120円分配はいつまで続けられる見通しですか？

A2 分配金は、収益分配方針に基づいて、今後数期にわたって継続できるよう配慮して決定しています。ただし、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。

当ファンドは、収益分配方針において「原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。」と定めています。当該方針に基づいて分配金は、今後数期にわたって継続できるよう配慮して決定しています。ただし、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、現在の分配金の水準を維持できない、あるいは分配金が支払われない場合もあります。特に分配対象額の減少、配当等収益の低下、基準価額の下落などは分配金の引き下げ要因となります。

Q3 分配金を事前に知ることはできないのですか？

A3 決算日（毎月17日、休業日の場合は翌営業日）の夕方から夜にかけての公表までは、分配金をご確認いただくことはできません。

分配金は事前に決定しているものではなく、ファンドの決算日（毎月17日、休業日の場合は翌営業日）に、ファンドの収益分配方針、配当等収益や分配対象額の状況、基準価額の水準等を勘案して委託会社（大和投資信託）が決定します。したがって、事前にお知らせすることはできません。

夕方から夜にかけて委託会社のホームページ（http://www.daiwa-am.co.jp/）で基準価額とともに分配金を公表します。公表までは、分配金をご確認いただくことはできません。

Q4 分配金を引き下げるということは、今後の運用に期待できないということですか？

A4 分配金の引き下げは、今後の運用実績とは関係するものではありません。

今回の分配金引き下げについては、基準価額の水準や市場環境などを考慮した結果によるものです。したがって、分配金の引き下げは今後の運用実績とは関係するものではありません。なお、運用成績は、分配金に加え基準価額の動きも含めたトータルリターン（総収益率）で確認する必要があります。

引き続き、投資妙味の高いブラジル国債を高位に組み入れ、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

以上

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

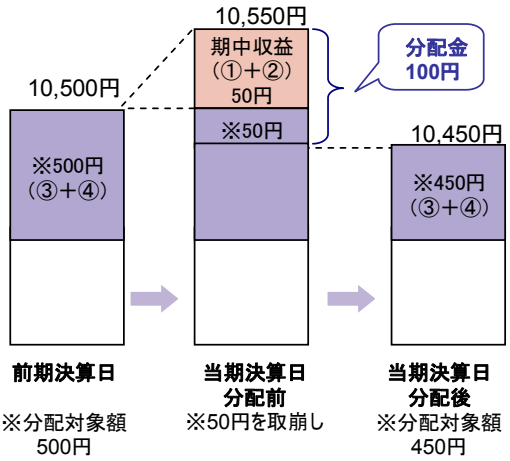
収益分配金に関する留意事項

◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

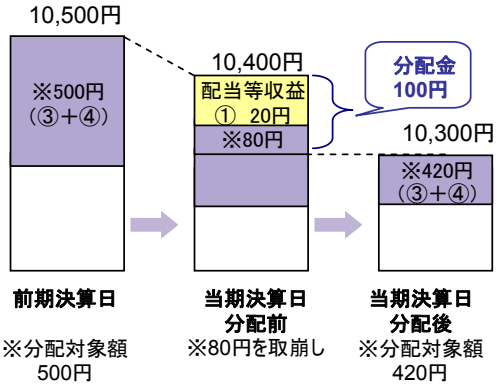
◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



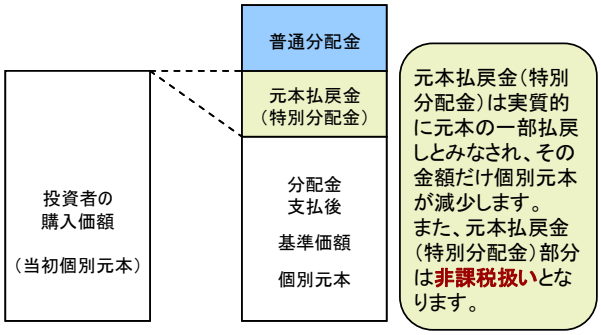
前期決算日から基準価額が下落した場合



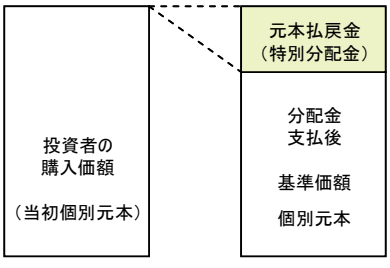
（注）分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金 ：個別元本（投資者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金 ：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の（特別分配金） 額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意ください。

ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－ α50 コース／α100 コース

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

- ブラジル・レアル建債券へ投資するとともに、通貨のオプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

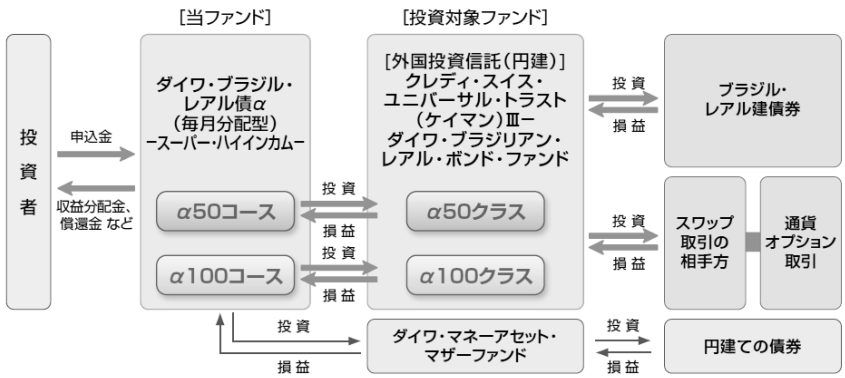
ファンドの特色

1. ブラジル・レアル建債券へ投資します。
   - 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。
   - 固定利付債および割引債の組入比率の合計を、信託財産の純資産総額の 50%程度以上とします。
   - 投資する債券は、政府、政府関係機関、国際機関等が発行するものとします。
   - ブラジル・レアル建債券の運用については、イタウ・ウニバンコ銀行の運用部門であるイタウ・アセットマネジメントの助言を受けます。
2. 通貨のオプション取引を活用した通貨カバードコール戦略を構築します。
   - 円に対するブラジル・レアルのコール・オプション（買う権利）を売却することで、オプションプレミアムの獲得をめざします。
     ※「オプションプレミアム」とは、オプションの買い手が売り手に支払う対価をいいます。
   - オプションのカバー率の異なる２つのコースがあります。

	オプションのカバー率
α50コース	保有する外貨建資産の評価額の50%程度
α100コース	保有する外貨建資産の評価額の100%程度

※流動性を確保するため、ブラジル・レアル建以外の債券を組入れる場合があります。
※通貨カバードコール戦略の比率は、運用環境等により、上記の比率から大きくかい離する場合があります。

   - 為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
     ※基準価額は、為替変動の影響を受けます。
3. 毎月 17 日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。
4. 当ファンドは、複数の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。
   - 外国投資信託の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券への投資とオプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築します。
   - 当ファンドが投資対象とする外国投資信託では、スワップ取引を通じて、オプション取引の損益を享受します。



◆各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。
ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－ α50コース：α50コース
ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－ α100コース：α100コース

◆各ファンドの総称を「ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－」とします。

（注）販売会社によっては「α50 コース」もしくは「α100 コース」のどちらか一方のみのお取扱いとなる場合があります。くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

※ くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50 コース／α100 コース

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

投資リスク

●当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「公社債の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替変動リスク」、「通貨カバードコール戦略の利用に伴うリスク」、「カントリー・リスク」、「スワップ取引の利用に伴うリスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等、税制に伴うリスク等）」

・［α50 コース］では、円に対するブラジル・レアルの為替レートが上昇した場合の為替差益が限定されるため、通貨カバードコール戦略を構築しなかった場合に対して投資成果が劣後する可能性があります。戦略再構築を重ねた場合、円に対するブラジル・レアルが下落しその後当初の水準程度まで回復しても、基準価額の回復は為替レートに比べて緩やかになる可能性があります。

・［α100 コース］では、円に対するブラジル・レアルの為替レートが上昇した場合の為替差益を享受できないため、通貨カバードコール戦略を構築しなかった場合に対して投資成果が劣後する可能性があります。戦略再構築を重ねた場合、円に対するブラジル・レアルが下落しその後当初の水準程度まで回復しても、為替レートの上昇は基準価額に反映されません。

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。
※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。
※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50 コース／α100 コース

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉3.24%（税抜3.0%）	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	0.2%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられる額。換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用（信託報酬）	年率 1.215% （税抜 1.125%）	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
投資対象とする投資信託証券	年率 0.525%程度	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する運用管理費用	年率 1.74%（税込）程度	
その他の費用・手数料	（注）	監査報酬、信託財産に関する租税、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※ブラジル国内債券投資に伴い、ブラジル・レアルを取得する為替取引に対しては金融取引税が課されます。なお、平成27年7月末日現在、税率は0%です。ブラジルにおける当該関係法令等が改正された場合には、前記の取扱いが変更されることがあります。

（注）「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。
※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」に記載しています。

販売会社：大和証券 Daiwa Securities
商号等　大和証券株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第108号
加入協会　日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用：大和投資信託 Daiwa Asset Management
商号等　大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第352号
加入協会　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会